

令和5年度 第一学期 始業式 4 / 6

おはようございます。さあ、令和5年度が始まりました。校長先生は、毎年この日が大好きです。学年が一つずつ上がって新しいお友達、新しい先生、新しい教室、そして**新しい自分との出会い**があるからです。心がワクワクしますね。

さて今日は、3つお話をします。一つ目は、6年生への感謝です。6年生は、3月の卒業式の時、心を込めて卒業生を送り出してくれました。そして昨日、今度は、今日の始業式や入学式の準備のために登校して、とても一生懸命、テキパキと動いていて、下級生のために、自分たちが出来ることに全力を尽くす、という気持ちがあふれていました。

今日の初日を迎える前から、すでに**最上級生としての立派な雰囲気**を感じました。ありがとうございました。

二つ目は、「学校で一番大切なことは何か」ということです。毎年、同じお話をしています。大事なことからです。一番大切なこと…、よくお勉強すること、お友だちに優しくすること、たくさん遊ぶこと、自分からお手伝いをする事、どれもとても大切にしてほしいことです。

でも、**一番大切なのは、「い」「の」「ち」**ですね。みなさんは、命をいくつ持っていますか。一つです。命は、一人に一つ、かけがえのないものです。

ですから、命は、全力で守らなければなりません。

そして最後に、みなさんが、これからも元気に過ごすことを願って、掛け声をかけたいと思います。3年振りです。

昭島市の臼井伸介市長が「昭島あ、大好きい！」とコールして、私たちにエネルギーを与えて下さっていますね。

みなさんは、昭島市のこと、富士見丘小学校のことが大好きですか？ このあと「昭島あ、大好きい！」「富士見丘小学校、大好きい！」と発声します。

そして、校長先生と言えば、「絶好調～！」ですね。「校長先生、絶好調～！」「富士見丘小学校、絶好調～！」と発声しましょう。

さあ、大好きな昭島市立富士見丘小学校で、新しい学年で、1年間、楽しく充実した学校生活を過ごしましょう。